

令和4年10月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和4年10月4日（火）午前9時30分～午前10時15分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

明日で9月市議会定例会の最終日を迎える。多くの議案の審議をいただいたところであるが、引き続き、全国的な物価高騰に対する対策について、全庁的に検討していただきたい。

また、瀬戸内国際芸術祭の秋会期が始まっており、本島を中心としてマルタスにも作品を展示している。にぎわいづくりの観点からも重要なイベントなので、全庁で盛り上げていただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①令和4年度目標管理（業績評価）について（市長公室長）

前期の業績評価、後期の目標設定をお願いする。面談等を通じ、人材育成を第一に心がけて実施していただきたい。

（資料に基づき説明＝職員課長）

②部の重点課題等に関する市長ヒアリングについて（市長公室長）

令和5年度の予算編成前に、部の重点課題の設定をお願いする。市長からの指示事項や議会からの提言のほか、総合計画後期基本計画を中心に検討していただきたい。

（資料に基づき説明＝秘書政策課長）

③令和4年度消火・避難訓練について（総務部長）

訓練には代表の職員に参加いただくことになるが、課内で情報共有をお願いしたい。

（資料に基づき説明＝総務部庶務課副課長）

- ・市議会からも指摘があった内容であるが、市民の中には聴覚障害等の方もおられるので、避難誘導の際などでも、そうした方がおられるという前提での訓練をお願いしたい。（市長公室長）

→聴覚障害の方に限らず、配慮が必要な方も安全に誘導できるよう、気が付くことは訓練計画に加えられるようにしたい。

④「二十歳の成人式」開催について（市民生活部長）

来年1月8日に予定している成人式の開催方法等について報告する。当日は、選挙啓発やUターンにつながるような取組について協議することもあるかと思うので協力をお願いする。

（資料に基づき説明＝市民生活部生涯学習課副課長）

⑤「ふらっとパークストリート&テラスまるがめ」について（都市整備部長）

10月・11月の土日のうち6日間、丸亀市みなと公園と公園北側の道路を活用して、憩いの場となるパークレットを設置する。四国化成工業株式会社、香川大学、株式会社HYAKUSHOと連携してイベントを開催し、瀬戸内国際芸術祭の来場者にも訪れてもらってにぎわいを創出したいと考えているので、周知等お願いする。

・北側道路は終日通行止めか。（副市長）

→16時から20時までを通行止めとする。

⑥資料館開館50周年記念の企画展等について（教育部長）

開館50周年を迎える資料館において、企画展「丸亀城と城下町」を開催する。期間は10月15日（土）から11月23日（水・祝）の9:30～16:30で、入場は無料である。初日に記念セレモニーを開催し、参加者にはオリジナルのウェットティッシュと讃岐国絵図のポスターをプレゼントする。また、11月12日（土）には、大河ドラマの歴史考証をされている広島大学名誉教授の三浦正幸氏を招いての講演会をマルタスで開催するほか、資料館ロビーにおいて現存12天守の150分の1スケールの模型を展示するなど、様々な関連イベントを開催するので周知等お願いする。

⑦快天山古墳の発掘調査について（教育部長）

72年ぶりの発掘調査ということで、先週土曜日に現場見学会を行い、県内外から200名ほどが参加した。今回の調査によって2号石棺で新たなひび割れが見つかり、保存活用計画で示している10年間の計画の変更が余儀なくされている状況で、来年度の調査も踏まえ、国等と協議しながら今後の対応について検討する必要がある。

⑧ピッチングマシンの寄贈について（教育部長）

例年、日本モーターボート選手会から学校に対して様々な寄附をいただいております。今年度は綾歌中学校野球部にピッチングマシンが寄贈されるのでお知らせする。

⑨議会報告会等について（議会事務局長）

コロナの影響もあって中止していた議会報告会及び意見交換会について、3年ぶりに開催する。3つの常任委員会ごとに開催を予定しており、都市環境委員会は10月11日（火）に本島コミュニティセンターで実施する。総務委員会と教育民生委員会は11月で調整している。

また、常任委員会の視察研修についても3年ぶりに実施する予定であり、各部長にも案内するので協力をお願いする。

・議会報告会等は、3委員会とも本島での開催か。これまで広島での開催はあるか。また、視察研修はこれまで夏季の実施であったが、今後は秋に変更するのか。（副市長）

→総務委員会と教育民生委員会は、本庁での開催を予定している。これまでに広島で開催したことはない。視察研修については、今年度はコロナの状況を踏まえたものであり、今後は夏季の開催に戻ると思う。

⑩ 9月議会の検討調書の作成について（市長公室長）

9月議会及び決算委員会での議会からのご意見・ご要望等について、全庁共用フォルダ内で検討調書を作成し、各部で情報共有していただくようお願いする。

⑪ 議会からの提言書について（市長公室長）

10月6日（木）に市議会より提言書が提出される予定である。財政課を通じて各部にお知らせするので、予算編成等での対応をお願いする。

⑫ 地方創生臨時交付金について（市長公室長）

新たな地方創生臨時交付金が交付される予定であり、秘書政策課等から協議する場合もあると思うが、各部からも提案等をお願いする。

⑬ 定住自立圏共生ビジョンについて（市長公室長）

今年度から第3次ビジョンに取り組んでいるところであるが、共生ビジョンの取組は新規取組の追加等も可能である。広域連携については、市長からも強化するよう指示があり、議会からも同様の意見をいただいている。今後、あらためて2市3町で協議して新たな取組も含め検討していただきたい。財政負担についても丸亀市がある程度先行しないと難しいケースがあると思うので、そうした場合は秘書政策課まで協議いただきたい。詳細はメールでお知らせする。

⑭ 市ホームページのリニューアル作業について（市長公室長）

今年度、市のホームページのリニューアルを進めている。各課においても移行作業等について対応をお願いする。10月20日（木）に説明会を予定しているので、管理職と担当職員の出席をお願いする。本市のホームページは県内市町の中でも検索がしづらい、あるいは、高齢者等に優しくないなど、アクセシビリティが十分でないので、そうした視点からも向上を目指されるようお願いしたい。

5 副市長から

例年10月に予算編成方針が発表され、市長の意向も盛り込まれることになるが、予算ヒアリングの際には、先ほど市長公室長からもあったように、市議会要望等検討調書をもとに、決算特別委員会での要望や提言の対応については、予算に関係しない場合でも運用面や制度面も含めてどういう考えでいるか漏れなく整理し、ヒアリングの際に市長にきちんと説明できるように臨んでいただきたい。

6 教育長から

2学期が始まって一を経過し、コロナも落ち着いてきて、幼稚園での運動会のほか、修学旅行もコロナ以前のように県外で実施できるなど、行事等は順調に行えている。コロナ禍の制限ある生活の中で、心身への影響も懸念される状況ではあるが、できる限り行事や教育活動を実施できるよう、感染対策を講じながら対応していきたい。

7 モーターボート競走事業管理者から

9月末に30歳未満の選手でトップを競うレースがあり、香川支部の近江選手が優勝した。若手選手の活躍が続いており、ボートレースまるがめとしてもできる限り支援していきたいと考えている。11月12日（土）からは開設70周年記念GI京極賞を予定しており、イベント等についても徐々に実施していきたいと考えている。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	山地 幸夫	○
総務部長	栗山 佳子	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	○
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業文化部長	林 裕司	○
ボートレース事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	七座 武史	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳 田 寛
総務部財政課長	宮 西 浩二
総務部庶務課副課長	森 信 博
市民生活部生涯学習課長	谷 本 智子
市民生活部生涯学習課副課長	窪 田 美由紀

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹也
市長公室秘書政策課政策マネジメント室長	高 倉 鋭 悟
市長公室秘書政策課政策マネジメント室総括担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智
市長公室秘書政策課副主任	安 藤 悠子